

【部局長シート】

令和元年度 防災対策課の「実行宣言」

作成者 (評価者)	防災対策課長	船木 精二
--------------	--------	-------

基本方針と使命
<p>防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、市民・企業・行政等がそれぞれの役割を自覚し、相互の連携・協力による危機事態への適切な対策を推進するため、総合的かつ計画的に諸施策を進めます。</p> <p>特に防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助」、「共助」による初動体制の強化を進め、また、近年その発生が懸念される南海トラフ巨大地震や台風等の自然災害に備え「被害の未然防止と最小限化」に向けた取り組みを進め、『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンとして掲げ、市民とともに防災対策に努めます。</p> <p>本年度は特に、</p> <p>①平成30年度に策定した「松阪市津波避難計画」に基づき、津波避難困難地域（五主町・松名瀬町）の解消に向け、津波避難施設の整備事業を進めるとともに、他の海岸部地域とワークショップ等を開催しながら、その地域特性に応じた「地区防災計画」の策定支援に取り組みます。</p> <p>②山間部地域で懸念される土砂災害からの人的被害を未然に防ぐため、ハザードマップを作成し、その周知を図るとともに、「地区防災計画」の策定への啓発や策定支援に取り組みます。</p> <p>③市民や地域へ「自らの命は自らで守る。自らの地域はみんなで守る。」という、自助・共助意識の向上に向けた取り組みを進めるとともに、家庭備蓄の更なる啓発や公助として必要な「食料、飲料水、資機材等」の備蓄を計画的に進めます。</p>

『松阪市総合計画』 との関わり	5 安全・安心な生活（防犯・防災）
--------------------	-------------------

平成30年度の評価			
評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	「松阪市津波避難計画」を策定し、津波避難困難地域の解消をめざす	評価	S
【評価理由】			
・計画スケジュール通り「松阪市津波避難計画」の策定を完了しました。また、津波避難困難地域（鵜地区、西黒部地区）に対し「地区防災計画」の策定支援を行い、松阪市地域防災計画への位置付けを決定しました。			
・津波避難施設の整備方針を協議・検討し、「松阪市津波避難計画」への位置付けを行いました。			
【対応方針】			
・策定支援を行った2地区を先進モデルとして、他の地域への水平展開に取り組みます。			
部局マネジメント方針			
各種防災研修や情報共有会議に積極的に参加し、職員の防災意識の向上を行う		評価	A
月に1回以上職場ミーティングを開催し、職員間の意見交換や情報共有を図る		評価	A

【部局長シート】

『松阪市総合計画』関係施策の進捗度										
施策番号		施策名								
5 - ④		防災・危機管理対策の充実								
関係 施策 1	指 標 ①	評価指標	災害に対する備えをしている市民の割合							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	45%	実績	49%	評価	S	目標	50.0%
	対応方針	防災訓練や出前講座等において、より積極的な啓発に努めます。								
	指 標 ②	評価指標	木造住宅耐震診断の受診件数（累計）							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	2,732件	実績	2,932件	評価	S	目標	2,982件
	対応方針	耐震事業の重要性について、引き続き啓発に努めます。								
	指 標 ③	評価指標	市の防災対策への市民満足度							
目標/実績		平成30年度						令和元年度		
		目標	-	実績	-	評価	-	目標	3.00/5	
対応方針	引き続き市民満足度が向上するよう防災施策の推進に努めます。									



令和元年度 「実行宣言」	
宣言①	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。
宣言②	既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。
部局マネジメント方針	
各種防災研修や情報共有会議に積極的に参加し、職員の防災知識の向上を図ります。	
毎月1回以上職場ミーティングを開催し、職員間の意見交換や情報共有を図ります。	

【課長シート】

組織名	防災対策課		作成者（評価者）	課長 船木 精二
関係する 「実行宣言」	平成30年度	「松阪市津波避難計画」を策定し、津波避難困難地域の解消をめざす		
	令和元年度	地域で作る「地区防災計画」の策定支援・完了を2地区で実施します。 既存の避難所運営マニュアルの内容精査・改訂を実施します。		
関係する『総合計画』施策	5-④ 防災・危機管理対策の充実			
課の基本方針と使命				
<p>防災対策課は、防災の基本理念である「市民の生命、身体及び財産の安全確保」に基づく、「災害に強い安全なまちづくり」の実現に向け、防災・減災の基礎となる「市民の防災意識の高揚」と「自助・共助」による初動体制の強化を進め、大規模地震や台風等の自然災害に備える取り組みや『災害時の人的被害ゼロ』を防災ビジョンに掲げ、市民・地域とともに防災対策に努めます。</p> <p>その中で2019年度は、海岸部地域や山間部地域とのワークショップを開催して、地域特性に応じた『地区防災計画』の策定を地域や防災関係団体と協働で進め、実行性のある防災体制の確立をめざします。</p>				

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民への防災啓発に向け、担当職員の知識向上を目的に、毎年1名防災士の資格取得を実施しています。 ・市防災訓練をより実効性のある実働型に切り替え、共助として地域を主体とした避難所運営訓練や公助では消防団を中心に救助実働型訓練、災害対策本部では災害時の様々な事象への図上訓練を実施しました。 ・一般木造住宅耐震診断受診への啓発においては、民間事業者への委託による戸別訪問時に耐震事業の重要性を専門的な資格者により啓発を行いました。 ・地域が自発的に作成し、地域の防災力を向上させることを目的とした地区防災計画に対し、その策定にあたり支援を行っていた3地区より提案があり、松阪市地域防災計画へ初めて位置付けました。
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般木造住宅に係る各種耐震施策を毎年継続して実施し、耐震診断の受診数は増加傾向にあるものの、その後の補強工事や耐震シェルター設置など、近年その申請が減少してきている状況です。 <p>このことから、市民の生命・財産を守るためにも、より一層市民への「自助」の取り組みに対する意識啓発の強化が必要です。</p>

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
1	防災一般経費	一般	5-④	14,667	/	防災担当職員の防災士資格取得率		→ 現状維持	13,923	/	防災担当職員の防災士資格取得率		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						70%	75%				S	50%			
2	防災啓発事業費	一般	5-④	8,226	/	防災出前講座への女性参加率		↗ 拡大	13,163	/	防災出前講座への女性参加率		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						40%	46%				S	50%			
3	防災訓練事業費	一般	5-④	1,000	/	防災関係機関との総合防災訓練		→ 現状維持	1,000	/	防災関係機関との総合防災訓練		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						1回	1回				S	1回			
4	一般木造住宅耐震診断事業費	一般	5-④	20,698	/	耐震診断の受診戸数		→ 現状維持	23,308	/	耐震診断の受診戸数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						350戸	450戸				S	400戸			
5	防災設備等管理事業費	一般	5-④	47,748	/	移動系防災行政無線の機能充実		↗ 拡大	49,921	/	移動系通信手段の充実		↗ 拡大		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						33%	33%				S	67%			
6	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金	一般	5-④	23,510	/	耐震施策（除却含む）事業の補助件数		↗ 拡大	28,355	/	耐震施策（除却含む）事業の補助件数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						30件	80件				S	50件			
7	自主防災組織活動支援事業費	一般	5-④	4,618	/	避難行動要支援者名簿提供の同意確認率		▶ 統合	-	/	※防災啓発事業費に統合		/		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	0%				E	-		-	-
8	防災行政無線整備事業費	一般	5-④	301,862	/	カバー目標面積達成率		→ 現状維持	163,510	/	カバー目標面積達成率		— 終了		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						87%	87%				S	100%			
9	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費	一般	5-④	647	/	家具固定実施件数		↗ 拡大	1,305	/	家具固定実施件数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						50世帯	99世帯				S	100戸			

【防災対策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
10	国民保護法推進事業費	一般	5-④	377	/	国民保護協議会の開催			→ 現状維持	236	/	国民保護協議会の開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				1回			
11	防災行政無線基地局舎管理事業費	一般	5-④	3,828	/	カバー目標面積達成率			→ 現状維持	3,966	/	カバー目標面積達成率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						87%	87%	S				100%			
12	防災情報・被災者台帳システム構築事業費	一般	5-④	41,740	/	防災情報・被災者台帳システムの構築			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1式	1式	S				-	-	-	
13	地域防災計画策定事業費	一般	5-④	1,852	/	防災会議委員への防災情報提供			→ 現状維持	1,431	/	防災会議委員への防災情報提供			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				1回			
14	災害用備蓄管理事業費	一般	5-④	23,398	/	非常食の備蓄数			→ 現状維持	22,618	/	非常食の備蓄数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						90%	90%	S				100%			
15	耐震シェルター設置事業補助金	一般	5-④	800	/	耐震シェルターの設置補助件数			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2戸	0戸	E				-	-	-	
16	地域防災活動推進助成金	一般	5-④	1,600	/	助成金交付団体数			→ 現状維持	1,600	/	助成金交付団体数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						20団体	14団体	B				20団体			
17	避難路沿道建築物耐震診断補助金	一般	5-④	10,902	/	耐震診断受診件数			→ 現状維持	3,160	/	耐震診断受診件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						38%	33%	B				50%			
18	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金	一般	5-④	2,140	/	耐震補強設計の補助件数割合			→ 現状維持	5,749	/	耐震補強設計の補助件数割合			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						7%	0%	E				16%			

【防災対策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標		方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標		方針		
19	津波避難対策事業費	一般	5-④	9,065		地区津波避難計画の策定地区数		→ 現状維持	2,655		地区避難マップ作成・啓発（新規）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						2地区	2地区				S	2地区			
20	風水害対策事業費	一般	5-④	6,571		河川監視カメラの設置		— 終了	-		-				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						3河川	3河川				S	-		-	-
21	津波避難施設整備事業費	一般	5-④			活動指標			22,630		活動指標		↗ 拡大		
						目標	実績				評価	基本設計・用地測量・地質調査			
												目標		実績	評価
22	危険ブロック塀等除却事業補助金	一般	5-④	補正		危険ブロック塀等除却申請数		→ 現状維持	10,000		危険ブロック塀等除却申請数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						85件	78件				A	85件			

【防災対策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度					
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針
(1)	防災出前講座や地域訓練への参加・支援・指導		5-④			活動指標		→ 現状維持			活動指標		→ 現状維持
						出前講座・地域訓練支援回数					出前講座・地域訓練支援回数		
						目標	実績				評価	目標	
						90回	112回	S			90回		
(2)	親子防災キャンプの実施		5-④			活動指標		→ 現状維持			活動指標		→ 現状維持
						親子で参加できる防災講座の実施					親子で参加できる防災講座の実施		
						目標	実績				評価	目標	
						30組	25組	B			30組		
(3)	避難所運営マニュアルの改訂		5-④			活動指標					活動指標		— 終了
						-					既存避難所運営マニュアルの見直し・改訂		
						目標	実績				評価	目標	
						-	-	-			1式		